



2024年2月7日

各位

会社名 株式会社Q P S 研究所
代表者名 代表取締役社長 CEO 大西 俊輔
(コード：5595、東証グロース市場)
問い合わせ先 代表取締役副社長 COO 市來 敏光
(E-mail：ir@i-qps.com)

研究開発拠点の新設に関するお知らせ

当社は、2023年9月に福岡市が公募を実施した市有施設の貸受候補者に、この度決定いたしました。2024年3月に予定されている貸受契約の締結をもって、当社は当該施設に研究開発拠点を新設する見込みとなりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

詳細につきましては、添付のニュースリリースをご参照ください。

この度の拠点新設を受けて、当社における小型SAR衛星の年間製造能力は、現在の製造拠点と合わせて、現状の4機から最大10機まで増強される見込みです。2028年5月期における24機の衛星コンステレーション、ならびに将来における36機の衛星コンステレーション構築を推進してまいります。

なお当社では、計画策定時点において明確な発生時期の予見が難しい費用について、不確実性に備えるべく可能な範囲で早期の費用発生を計画しております。この度の決定を受けて、当該施設は2024年中頃の稼働開始を見込んでおり、当社は貸受契約の締結後、施設の最適化を図るべくリフォーム工事を実施いたします。今期2024年5月期の業績予想において、当該施設の竣工は2024年4月を見込んでおりましたので、今期の業績に与える影響は軽微であると考えます。今後、開示すべき事象が発生した場合には、速やかに情報開示いたします。

(添付)

福岡市の一棟貸し市有施設にQPS研究所の研究開発拠点を新設
～先進的な衛星開発と衛星コンステレーション構築に向けた量産体制に対応～

以上



<報道関係各位>

2024年2月吉日
株式会社 QPS 研究所

福岡市の一棟貸し市有施設に QPS 研究所の研究開発拠点を新設

～先進的な衛星開発と衛星コンステレーション構築に向けた量産体制に対応～

世界トップレベルの小型 SAR^{*1} 衛星の開発・運用を行う株式会社 QPS 研究所（福岡市中央区、代表取締役社長 CEO：大西俊輔、以下 QPS 研究所）は、衛星コンステレーション^{*2} 構築に向けて事業拡大に対応するために、昨年からの工場の増設を計画していましたが、この度、福岡市が公募を実施した旧産学官連携施設の貸受候補者として QPS 研究所が決定し、この一棟貸し施設に新たな研究開発拠点を作る予定であることを発表いたします。

旧産学官連携施設が立地する百道浜地区は、第9次福岡市基本計画において、情報関連産業などの拠点形成を図ることで市の成長を推進する「活力創造拠点」として、また、地区計画において、情報関連業務施設や研究所等の立地を図る「情報業務地区」に位置づけられています。この施設は福岡市が九州大学から譲渡を受けて、市の経済を牽引する成長性のある分野の企業を支援し、市における産業の振興・集積を図るため、2023年9月に当該施設とその存する土地を一体的に活用する借受者を選定するための公募を実施していました。

3月に予定されている契約締結の後には、現在の QPS 研究所の工場と今回の新しい研究開発所の2つの拠点で活動するために試験設備環境や生産体制を整え、衛星量産のための高効率化を図りながら施設を稼働させて参ります。また、将来的には本社機能の一部または全部の移転も視野に入れています。今後、採用力もさらに強化し、衛星コンステレーションによる準リアルタイムデータ提供サービスの早期実現に向けて全方位から取り組んで参ります。

(※1) SAR（合成開口レーダー）：電波を使用して地表の画像を得るレーダー。雲や噴煙を透過し、昼夜を問わず観測することができるのが特長。

(※2) 複数の人工衛星の協業によって高頻度な地球観測を可能とするシステム。（コンステレーションは「星座」の意。）

■建物の概要

 <p>提供：福岡市</p>	場所	福岡市早良区百道浜3丁目
	竣工	2001年
	構造	RC造、4階建て
	延床面積	約2,693㎡

【代表取締役社長 CEO 大西俊輔 コメント】

「現在、世界中のあらゆる状況が目まぐるしい速さで変化し、予測が難しいために日常生活でも不安に思うことが増えてきていると感じています。そのような中、私たちは少しでも早く、1機でも多く衛星を打上げて活用いただけるデータを提供したいと常に思っており、昨年からの衛星の生産能力を年間10機へと上げる施設増設の計画を進めていました。この度、福岡市の施設1棟を新しい拠点の場として活用できることは私たちのプロジェクトにとって大きな後押しとなります。また、この場所は市の成長を推進する「活力創造拠点」の地区となっていて、九州に宇宙産業を根付かせるという私たちのミッションとも合致するものです。そして、九州大学発の弊社がこの元九州大学イノベーションプラザというレガシーを引き継いで、福岡、九州ならびに日本の発展に寄与する革新的な衛星を開発する拠点として使用できることを大変嬉しく思い、これからも社員一同尽力して参ります。」

プレス関係の方のお問い合わせ先
株式会社QPS研究所 〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神1-15-35 レンゴー福岡天神ビル 6階
担当名：有吉・久原 Email: press@i-qps.com